



お知らせ

- 情報提出先: 合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会
岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会
山口県政記者クラブ、山口県政滝町クラブ、中国地方建設記者クラブ

「令和3年度 入札・契約手続き等に関する説明会」を開催します。

1. 目的

入札・契約手続きのより一層の透明性及び競争性の確保、公共事業の品質確保の推進等を目的として、「令和3年度 入札・契約手続き等に関する説明会」を開催しますのでお知らせします。

2. 日時 令和3年4月13日(火) 14:00～16:00

3. 説明内容

- 1) 公共事業関係予算・主な事業概要
- 2) 工事の入札・契約、積算基準の改定について
- 3) 営繕工事の取り組みについて
- 4) 業務の入札・契約、積算基準の改定について

3. 開催方法

- ・今年度の「令和3年度 入札・契約手続き等に関する説明会」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため、インターネット配信により行います。
- ・ネット配信は、Microsoftの「Teams」を活用して行います。
- ・下記URLをクリックすることで参加していただけます。
- ・なお、開始時間の約5分前より映像配信します。また、途中からでも接続は可能です。

4. 説明会参加URL

https://teams.microsoft.com/l/meetup-join/19%3ameeting_Zj1hYzVjYjktMzdiNi00YzJkLTkzOGEtMzU0MmJhMjM5ZjBj%40thread.v2/0?context=%7b%22id%22%3a%22862ecbb7-9ab8-475a-b9d1-72b12c300ca1%22%2c%22oid%22%3a%22d32e6b3a-c56b-4734-aca0-c69d0e7c4250%22%2c%22IsBroadcastMeeting%22%3atrue%7d

※当日の資料は、4月12日に、中国地方整備局のホームページの「新着情報」
(<http://www.cgr.mlit.go.jp/chisei/index.htm>) に掲載します。

○問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局
電話番号 (082) 221-9231 (代表)

企画部 技術管理課長 やまさき 山崎 あきら 彰 (内線 3311)
(担当) 企画部 課長補佐 たけした 竹下 かずゆき 和幸 (内線 3315)

(広報担当窓口) 広報広聴対策官 かとう 加藤 こうじ 浩士 (内線 2117)
企画部環境調整官 ごとう 後藤 としひさ 寿久 (内線 3114)

令和3年度入札・契約手続き等に関する説明会 議 事 次 第

日 時：令和3年4月13日（火）
14:00～16:00

1. 開 会

2. 挨拶 【5分】

3. 説 明

1) 公共事業関係予算・主な事業概要 【15分】

2) 工事の入札・契約、積算基準の改定について 【60分】

3) 営繕工事の取り組みについて 【15分】

4) 業務の入札・契約、積算基準の改定について 【25分】

4. 閉 会

令和3年度 入札・契約制度の見直し〔工事〕（ポイント）

- 令和3年度の入札・契約制度等において、以下の項目が変更となります。
- 適用：令和3年4月1日以降公告する工事より適用する。

●入札手続きの改善に向けた見直し

No.	項目	見直し概要
1	造園工事における発注等級区分の廃止	造園工事における等級区分を廃止する。
2	競争参加における工事種別「橋梁補修工事」の新設	橋梁補修工事で発注する案件の、総合評価における評価方法について記載。
3	発注等級区分の特例緩和の継続	令和3年度も継続
4	地域要件緩和の継続	令和3年度も継続
5	配置予定技術者の同種実績緩和の継続	令和3年度も継続
6	海外施工実績の評価	令和3年度より、本制度による認定・表彰された実績について、競争参加資格としての同種実績としての評価及び総合評価における、同種実績、表彰実績、成績点の評価を行う。
7	鋼橋上部工事の総合評価	工場製作における品質確保を適切に評価出来るよう、鋼橋上部工事のうち施工能力評価型における総合評価項目を見直す。
8	一括審査方式の適用	分任官発注のPC・鋼橋上部工事において、同一県内の分任支出負担行為担当官が同一ではない場合も、一括審査方式の対象とする試行を行う。
9	技術提案の評価（見直し）	・技術提案数最大5提案を最大3提案に縮小 ・技術提案に対し複数提案と見なす場合、当該技術提案は評価しない。
10	若手技術者育成型（見直し）	入札手続き時の申請により若手技術者の配置に加え、契約後においても若手技術者を柔軟に配置可能とする見直し。
11	ICT活用工事の促進	ICT土工、舗装、地盤改良、法面工の要件拡大。

●土木工事積算基準改定

No.	項目	積算基準改定概要
1	働き方改革に取り組める環境整備	週休2日制工事及び交替制工事における間接工事費の補正
2		週休2日制工事における市場単価方式の補正係数の設定
3	i-Constructionの更なる拡大	3次元起工測量及び3次元設計データ作成費用（見積参考資料）の策定（新規）
4		ICT施工の新規工種
5	円滑な施工体制の確保	少雪時における除雪工の経常的経費の積算方法
6		コンクリートダム工事における間接工事費の諸経費率の改定
7		間接工事費の工種区分（下水道（4）工事）の新設
8		大規模災害における復興係数・復興歩掛（継続）
9		準備・後片付け後の作業を考慮した積算
10		土木工事標準積算基準 改定スケジュール

●土木工事共通仕様書の改訂

No.	項目	共通仕様書改定概要
1	一般事項（河川維持工事、堤防除草作業等）	特記仕様書へ記載していた施工計画書に関する記載事項、河川維持工事等における河川維持管理技術者の活用について転記
2	建設工事における公益占用物件等への事故対策	建設工事における架空線事故防止対策に関する条文を追記
3	法定外の労災保険の付保	法定外の労災保険の付保に係る条文を追記
4	技術検査に関する条文変更	土木工事中間技術検査の実施頻度に関する条文を変更
5	グラウトの施工	「PC橋架設工における歩掛の一部改正に伴い、条文を追記
6	飛散防止に関する条文変更	道路除草工における飛散防止対策について条文を変更
7	書類の省力化	出来形管理基準・写真管理基準に掲載が無い工種について追加

※ 上記以外の事項についても、表現や扱い等が変更となっている事項がありますのでご注意願います。

令和3年度 入札・契約制度の見直し〔業務〕（ポイント）

- 令和3年度の入札・契約制度等において、以下の項目が変更となります。
- 適用：令和3年4月1日以降公告する業務より適用する。

●入札手続きの改善に向けた見直し

No.	項目	見直し概要
1	海外業務実績のある技術者評価	令和3年度より、本制度による認定・表彰された実績について、競争参加資格としての同種実績としての評価及び総合評価における、同種実績、表彰実績、成績点の評価を行う。
2	工事の設計サポート（建設コンサルタント）登録制度	工事受注者が支援を受けられるサポート企業を事前に登録する「工事の設計サポート（建設コンサルタント）登録制度」を設けることで、円滑な工事対応を図る
3	地方自治体業務成績の評価	企業の受注機会が確保のため、地方自治体（県）発注業務の業務成績についても評価

●設計業務等標準積算基準書の改訂

No.	項目	積算基準改定概要
1	設計業務等標準歩掛改訂	【調査設計業務等】路線測量歩掛の改訂
2	新規歩掛設定	【調査設計業務等】公開成果品作成費
3		【調査設計業務等】安全費の率化
4		【発注者支援業務】電算機使用料経費の率化

●設計業務等に関する共通仕様書の改訂

No.	項目	共通仕様書改定概要
1	測量業務共通仕様書（案） 地質・土質調査業務共通仕様書（案） 土木設計業務等共通仕様書（案） 発注者支援業務共通仕様書（案）	押印省略などの現場状況や業務実態等を加味した修正

※ 上記以外の事項についても、表現や扱い等が変更となっている事項がありますのでご注意願います。